

ふれあい看多機 さわやか^か家が開所

桜が満開の4月1日にふれあいプラザ2階で、看護小規模多機能型居宅介護事業所「ふれあい看多機 さわやか^か家」の開所式がありました。

個室が5部屋あり、訪問看護・訪問介護・通い・泊まりが可能です。



— 表紙の野鳥 — アオバズク 撮影場所：野間の大けやき（野間稲地）

説明：フクロウ目フクロウ科 体長は約30cm程で、キジバト大の小型フクロウの仲間。

新緑の頃、夜や明け方に「ホォホォ、ホォホォ」と二音連続で歯切れよく鳴くことからこの鳥に気がきます。名前の由来は、青葉（アオバ）の候に東南アジア方面から渡来するズク（ミミズク）によります。

春の能勢と言え、以前（30～40年前）はフクロウが代表種でしたが、最近、人気急上昇でフクロウを上回る存在になったのがアオバズクです。野間の大けやきの大樹に、二種類のフクロウが生息し、繁殖・育雛している例は日本では稀有なため、毎年、多くの愛鳥家や写真家、観光客等が多く訪れます。表紙は、アオバズクの雛が「伸び」をしている写真です。この動作を「エンジェルポーズ」と呼び、祝福すべき鳥の行動と言われます。

～～ 今回の表紙は応募作品の中から、広報委員会が選びました。
引き続き募集しています。議会事務局までご連絡ください。～～

— おしらせ —

6月定例会議は6月17日（月曜日）が開会日となります。日程は決定次第ホームページなどでお知らせします。

編集後記

風薫るさわやかな季節となり、令和6年度の予算審議を経て新年度がスタートしました。

主な事業として、「憩いの広場」整備に向けた旧庁舎跡地の解体をはじめ、地域防災コミュニティセンター設置のための旧田尻小学校解体調査設計、のせ保育所移転に関する基本設計策定、乗合タクシーの本格運行などを審議しました。

これらの事業が町の未来につながっていくよう、議会としてしっかりと取り組み、「議会だより」を通して伝えていきます。

広報特別委員会

委員長	難波希美子	副委員長	中西 顕治
委員	平田 要	井上加奈子	太田 祐介

発行／能勢町議会 発行責任者／大西 則宏 編集／広報特別委員会 発行日／令和6年5月1日
〒563-0392 大阪府豊能郡能勢町宿野28番地
TEL(072)734-0151 FAX(072)734-2460
ホームページアドレス <http://www.town.nose.osaka.jp>

能勢町議会

